

新型コロナウイルスに関連した感染症対策に関する 関係閣僚会議

日時：令和2年1月24日（金）

9時25分～9時35分

場所：官邸4階大会議室

議 事 次 第

1. 開 会

2. 議 事

（1）新型コロナウイルスに関連した感染症への対応について

3. 閉 会

（配布資料）

資料1 新型コロナウイルスに関連した感染症の発生状況等について

資料2 在留邦人の状況について

新型コロナウイルスに関連した感染症の発生状況等について

※令和2年1月23日 12:00時点

	中国(※)	タイ	韓国	台湾	米国	日本
患者数	571名	4名	1名	1名	1名	1名
死亡者数	17名	0名	0名	0名	0名	0名

(※)中国では、湖北省(武漢市を含む)、北京市、広東省、上海市などにおいて、患者が確認されている。

○ 新型コロナウイルスに関連した感染症による死亡例は、中国での17例。

- うち60歳以上:15例、60歳未満:2例
- 既往歴あり:11例(他6例は既往の有無不明)

○ 日本での感染者1例については、1月15日に症状が軽快し退院。

上記のほか、本日(1月24日)未明、我が国で、2例目が確認されたところ(現在医療機関に入院加療中)。

なお、感染者の濃厚接触者18人は健康観察中(健康観察終了者23人)。

新型コロナウイルスの感染拡大を踏まえた対応について

令和2年1月23日

1月21日の関係閣僚会議決定の対応(①着実な検疫の実施、②国内における感染拡大防止に向けた対策の強化、③国民への情報提供など)について一層の徹底を図るとともに、新たに以下の対策を実施

新たな検疫等の対策強化パッケージの実施

<水際対策>

- 中国からの全ての航空便において、健康カードの配布、機内アナウンスの実施を拡大するよう、航空会社に要請

<医療体制>

- 武漢市以外に流行が拡大した場合には、その流行地域からの訪日客及び帰国者が入国後に発熱等の症状を認めた際にも、医療機関において行動歴等の詳細な聞き取りを行い、保健所と連携して疑似症サーベイランス(原因不明の肺炎患者等を把握して検査につなげる制度)を確実に実施

<国内サーベイランス>

- 国立感染症研究所で実施している検査について、全国の地方衛生研究所でも検査が可能となるように体制を整備
- 特に留意すべき濃厚接触者(例:医療従事者)について、患者対応に係る注意喚起の通知を发出

<情報提供>

- 宿泊施設に対し、訪日外国人旅行者に発熱と咳等の症状があった場合の対応の周知を図る。
- 新型コロナウイルス関連肺炎に関するQ&Aを发出し、広く国民に情報提供を行う。

令和2年1月24日

現状・経緯

武漢市及び近隣6市(鄂州市, 仙桃市, 枝江市, 潜江市, 黄冈市, 赤壁市)は各市の公共交通機関遮断及び駅・空港の閉鎖等を発表。

外務省は在留邦人に対し鋭意安否確認及び情報提供・注意喚起を継続中。

在留邦人の状況

- 23日現在, 武漢市には在留届・「たびレジ」の届け出によれば約710名の邦人が滞在。
- 武漢市において邦人1名が重度の肺炎を発症し入院中。新型コロナウイルスによるものかは不明。
- 現時点で大きな不安の声やパニックは見られないが, 不安をあおるSNS情報等も見られる。
- 当局の発表直後はコンビニ等で一部長蛇の列があったが, スーパー開店以降は買い物に大きな混乱なし
- 当局は物資搬送に問題ない旨通知。現時点で物流は止まっていない。
- 旅客機定期便運航状況は以下のとおり
成田・・・4社のうち3社は当面運休決定, 1社(ANA)は検討中
関空・・・3社とも当面運休決定 中部・・・2社とも当面運休決定
福岡・・・1社のみ(上海経由)。当面運休決定



外務省の今後の対応

- 安否確認及びきめ細かな情報提供・注意喚起を継続。在留邦人に支援のニーズがあればすぐに対応できるよう, 緊密に連絡をとる。
- 感染状況を注視し, それに応じた感染症危険情報を適切に発出する(現在はレベル1(注意喚起)を中国に, レベル2(不要不急の渡航自粛勧告)を武漢市に発出中)。